

G-CONCEPT 01

2019年夏、G-SESが放つ最高級スーパーチェア登場！



バックから座面まで、アルミ材による板金手仕上げで丸みのある温か味を。

そのシェルに収める本草張りシートの骨組も配線基材に使われる樹脂材により同じく手仕上げで。

さらに重量のあるシェルを支える足回りはステンレス材の削り出しやレーザー加工により、1/100単位の精度でシャープさを表現。

男味ならではの遊び心も忘れず、ショックにはモーターサイクル用リアショックを使用。

座り心地は、ほぼリジッド状態で快適な座り心地をお求めのお客様には不向きかと思います。

「俺のイスを・・・」と人に見せたい、また「自分だけの時間の中で・・・」と、ひとりで何かに浸りたいお客様には最高の一品です。

G-Concept 01 ファーストモデル

価格 ¥3,000,000 (税別)

●寸法 (約) : 幅 750× 奥行 870× 高さ 1170mm

●重量 (約) : 50kg

G-SES SUPER CHAIR HISTORY

スーパーチェアができるまで



G-SES (ジーセス) とは？

G-SES (ジーセス) とは私たちのプロジェクト名です。

そこには「東大阪の本気」という意味が込められています。

「東大阪の本気」を日本語的英文では「Seriousness in East Side」となりますが、英語圏では「Get Real in East Side」が現実的です。よって、「私たち」をブランドにたく造語として英文の頭文字から「G-SES」としました。

G-SES のコンセプト

「G-SES コンセプト」は「癒される五感と技術の交わり」。

人が身の周りの本来の良し悪しを決めているのは五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）であるが、近年、「その五感が世の中のデジタル化によって疲れている。」「五感アナログの極みであり、その疲れを癒すにはアナログでしか癒されないと人は感じている。」「我々が創造するモノはアナログを纏い、その陰に我々のテクノロジーが潜んでいる。」

と、モノ創りの考え方をお客様にご理解頂きやすいよう纏めました。



G-SES の「The Light Series」

G-SES そのものは 2016 年秋頃、現メンバーの一人から「東大阪でダイレクト、消費者に向けた商品を創りませんか？」の問いかけから始まり、有志 12 社が集まりボランティアで「モノ創り」がスタートしました。

当初、モノの加工には世界レベルで戦える技術力を持ち合わせながら、「いざ消費末端のモノ創り」となると造るモノに限界が生じました。しかし、12 社だけで「技術力を活かさない壁」を乗り越えるには「ロケットを開発して宇宙に飛ばす」ほどの労力が必要と知見を得ることに。

そこで先ず 12 社でできるモノをコンセプトの「癒される五感と技術の交わり」に沿って考えましたのが「照明器具」であります。

デザインは外部デザイナーに 12 社と同じくボランティアで依頼することになりました。それが G-SES サイトの「The Light Series」です。

この「The Light Series」はワンオフ生産と同じ一品製作により価格は高額になりますが、G-SES が目指す商品は世界で唯一無二の存在と自負しています。



G-SES に新たなデザイナーの加入

この唯一無二をもっと商品バリエーションに反映したく、12 社で夜な夜な「あ〜でもない、こ〜でもない」と話し合っていました。ここで「デザイナーが必要」となり、2018 年、新たにデザイナーに参加いただいています。

G-SES メンバー企業が男臭いことからデザイナー提案で「男受けする商材にしましょう」と、ここで「Super Chair」案ができました。ここから「Super Chair History」が始まります。デザイン出しから現在まで 1 年半を費やし、やっと完成しました。

商品名は「G-Concept 01」。

そして、現在この「G-Concept 01」が収まる空間に Super Chair と同じテイストの「灯り」をリリースすべく創造に入ります。ご期待ください！

